

番号	4 - 19	申請者	小児科副部長 池田 ちづる
【審査申請課題】 結節性硬化症のてんかんに対するエベロリムスの効果に関する脳波研究			
【審査課題の概要】 結節性硬化症（TSC）のてんかんは6割が難治性（薬剤抵抗性）であり、一般の抗てんかん薬は効果が乏しい例が多い。近年、海外にてmTOR阻害薬の1つであるエベロリムスの結節性硬化症に合併するてんかんへの効果がランダム化比較試験にて認められており、一般の抗てんかん薬に比べ高いてんかんへの効果が認められる傾向にある。今回、TSCのてんかん患者で、エベロリムス投与者の臨床情報と脳波データを収集し、脳波検査上で出現する速波成分のエベロリムス投与前後での速波の出現程度を周波数解析および位相解析する。エベロリムスの使用によりてんかん治療を行った結節性硬化症患者の脳波変化をコンピューターによる脳波周波数解析を用いて計測し、エベロリムスの有効性を証明する。			
審査結果	承認（ 令和5年4月10日 ）		